

大野子どもの家運営委員会実施報告書

館 名	大野子どもの家	報告年月日	令和 7 年 5 月 2 2 日
報告者氏名	木川 大成	実施年月日	令和 7 年 5 月 2 1 日 1 0 時 3 0 分 ~ 1 1 時 1 5 分
出席委員 ・小澤勝 ・佐藤広子	高田 謙治 委員長外 6 名 ・伊東多恵子 ・伊勢山自治連合会 ・角田憲亮 ・成川由佳	欠席委員氏名 古家かおる 大森光貴	二戸基明 下山理枝
要旨 ・事務局（島津課長、村田担当長、渡部主査） ・子どもの家（木川主事）			
平成 7 年度 第 1 回平塚市大野子どもの家運営委員会 1.開会（司会：村田担当長） 2 子どもの家.運営委員委嘱式 （島津課長から全出席運営委員に委嘱状交付） 3.あいさつ（島津課長） 4 子どもの家.運営委員及び職員自己紹介 5.子どもの家運営委員について ～ 渡部主査から関連事項説明 6 委員長の選出 改選年度のため、委員長・副委員長を選出 自薦はなく、事務局案の委員長に高田委員(大原公民館長)、 副委員長に小澤委員(伊勢山自治連合会)の承認 7.議題（議長：高田委員長進行） (1)利用状況説明 資料 1 - 1、1 - 2 に基づき木川主事説明 まず、年間開館日数について説明し、令和6年度4日間臨時休館し年間343日の開館日 開館日は減少も、利用人数は前年度と比較して、総計、各区分の内訳についても大幅増加 各小学校(松が丘、真土、大原、豊田、中原)の利用者数と割合を説明 各中学校(大野、中原)の利用者数と割合を説明 団体利用について、利用回数、利用人数が上位の団体を説明 【角田委員 大原小校長】 最も利用の多い、平塚児童相談所の具体的な利用状況は？ 平日の午前中を中心に、引率の児童相談所職員3、4名と児童相談所の児童生徒5、6名 が訪れ、遊びの場としてご利用いただいている			

(2) 自主事業について（令和6年度報告及び令和7年度予定） 資料2に基づき主事説明
毎年東海大学生との連携事業を実施。

令和6年度は8月に科学マジックショーを、10月にあそびの広場を実施

令和7年度も8月に科学マジックショーを、10月にあそびの広場を予定

【小澤副委員長 伊勢山自治連合会】

自主事業のPRは？

子どもの家や各小学校にポスター、チラシの配布や公民館だよりへの掲載を実施

(3) 令和7年度大野子どもの家留守家庭児童利用登録状況 資料なく口頭にて主事説明

まず、留守家庭児童対策事業について説明し、令和6年度9名の登録、

令和7年度4月末時点で4名の登録があることを説明

【角田委員 大原小校長】

松が丘小以外の児童も登録した場合、徒歩での利用となるのか？

現在松が丘小の児童だけだが、他校の場合も徒歩で学校から直接来ていただくことになる

【成川委員 伊勢山子供会】

留守家庭対策事業があまり知られていないのではないかと？

子供の家や各小学校でのポスターやチラシが中心で広く周知できていないので工夫したい

【渋沢委員 松が丘青少年指導員協議会】

留守家庭児童対策事業は定員はあるのか？

おおむね20人以下。山城子どもの家では20名の定員で実施している。

【佐藤委員 豊田小PTA】

申請すればすぐ登録できるのか？できるだけ様々な事情の家庭の児童に対応してほしい

留守家庭児童の登録にはいくつかの条件があるためその場で即登録とはいかないので、事前にご相談いただき、できるだけ寄り添った対応をしていきたい

(4) その他

委員から特になし

事務局(青少年課)からも特になし

大野子どもの家が、安心・安全に遊べる拠点となるよう運営管理に努めたい。

地域の皆様方のご理解、ご協力をお願いし、閉会。

以上